

動物のこれ、知ってる？

動物園・動物飼育専攻

乾真美璃 上大田直樹 笠原夏希 清田詢也 川田あかね
喜多紗千 長谷川知馬 廣木勇弥 藤井菜摘 古瀬朱莉

●はじめに

私たちは神戸どうぶつ王国ゼミに所属している。
週に1度実際に現場に行き、作業を行っている。

●神戸どうぶつ王国とは？

神戸どうぶつ王国とは2014年に神戸花鳥園から神戸どうぶつ王国にリニューアルした、「花と動物と人とのふれあい共生」をテーマとした全天候対応の施設である。
さまざまな花と動物たちが共存する動物園で、動物の身体能力と知能の高さを間近で見ることができるショーや、人気動物とのふれあいを通して楽しく学べる場所である。
エデュケーションとエンターテインメントを合わせたエデュテインメントパークを目指しており、今もなお変化し続けている。

●研究目的

どのように工夫すればお客様に楽しんで動物の特徴を知っていただけるかを考えた。
そして、今回考えた方法は、体験型のパネルクイズを作成すること。
クイズ形式にすることでお客様が楽しみながら学んでいただけたと考えた。

●体験型パネルの説明

私たちが作成した体験型パネルである。例としてモモイロペリカンで説明する。

「クチバシには何リットルの水が入るか」という問題があり、体験をヒントとし、考えやすいように2リットルのペットボトルをパネルの前に置いた。このように、全4種合計8問の問題を作成した。
子供にも読みやすいように、使用するものすべてにふりがなを振った。



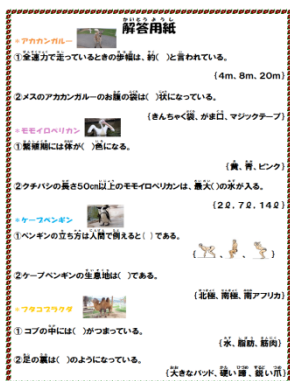
●実施方法

- ①興味を示してくれた来園者に解答用紙を挟んだバインダーを渡す。
- ②好きな動物から問題を解いてもらい、全て解答したら答えとアンケートを渡し、記入してもらう。
- ③記入してもらったアンケートを引き換えにぬりえを交換する。

●実施日

11月1日(水)・8日(水)・11日(土)・15日(水)・18日(土)の計5回で、開園から閉園まで実施した。

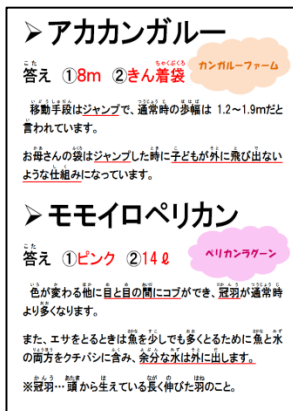
●使用したものの説明



実際に使用した解答用紙である。

解答用紙は答えやすいように選択肢にした。

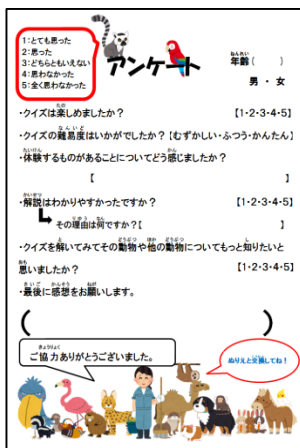
動物の名前の色をそれぞれ変え、写真を入れることで、どの動物のクイズか分かりやすいようにした。



実際に使用した答案用紙である。

知ってほしい特徴に赤線を入れ、その動物を実際に見てもらえるように展示場所を入れた。

専門用語には解説をいれた。

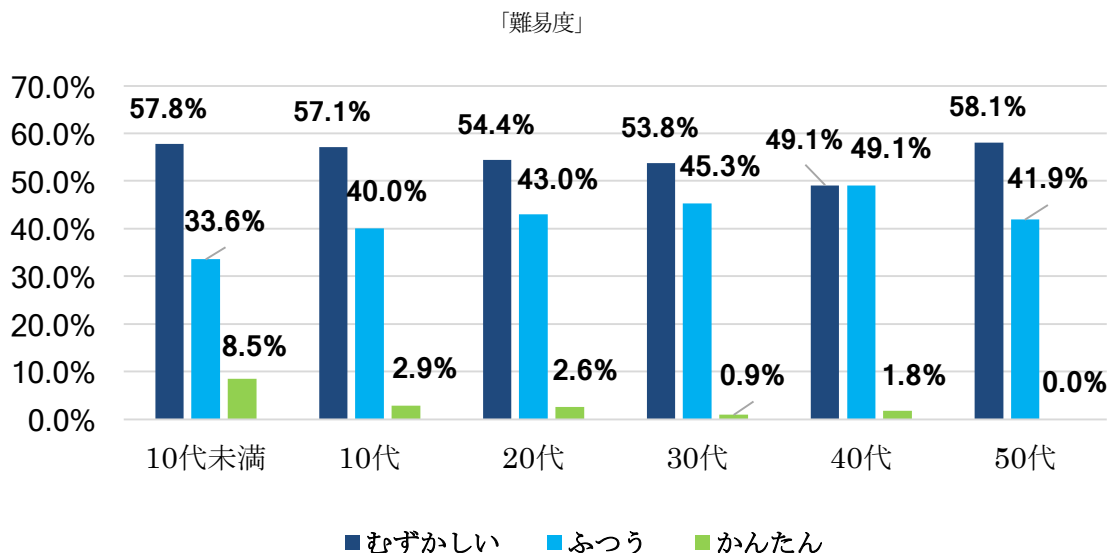


実際に使用したアンケートである。

文字を大きくし、記入しやすいように選択肢にした。

そして、イラストを入れることや、ぬりえの交換券にすることでお客様がアンケートに積極的に取り組んでもらえると考えた。

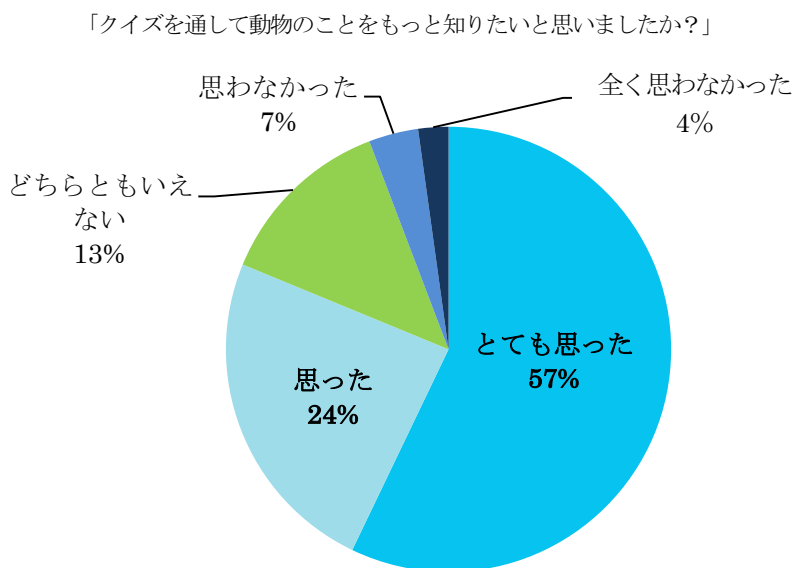
●結果



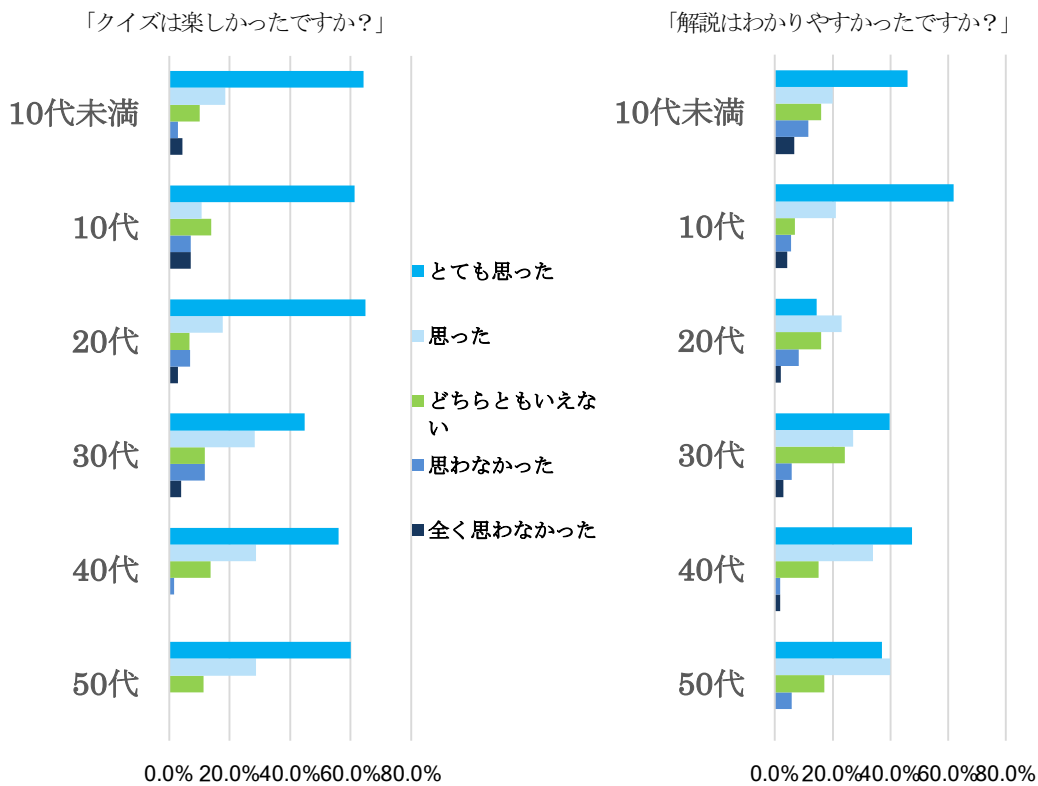
難易度として、私たちは「ふつう」のレベルを想定してこのパネルクイズを作成した。

しかし、お客様の意見では、子供には難しいという意見もあった。ですが、全体的にアンケート結果を見ると年代に関わらず、難しいという意見も多くみられた。

ただ「むずかしいからこそおもしろかった」などの意見もいただいた。



このグラフから「とても思った 57%」、「思った 24%」の2つを足して81%のお客様に動物に関心を持ってもらうことができたと考えた。



「クイズは楽しかったですか」、「解説はわかりやすかったですか」のアンケートの項目に対し、どの年代も、「楽しかった」という意見や「解説もわかりやすかった」という意見も多く寄せられた。この二つから、楽しく学んでいただけた、という成果が得られた。

●考察

本イベントを行った中で、お客様からは「動物を見るだけでなく、楽しみながら特徴を知ることができた」

「クイズを解いてその動物がもう一度見たくなった」などの意見を多くいただいた。

こういった意見から、私たちの研究目的であった「お客様に楽しく動物の知識を知ってもらおう」ということが達成できた。

よって、今回実施した「体験型パネルクイズ」は有効であったと私たちは考えた。

しかし、「もっと体験や問題を増やしてほしい」、「子供だけで解くには難しい」などの意見もあった。

●今後の課題

今後の課題としては問題と体験を増やす。子供から年配の方まで楽しめるように様々な難易度の問題を作成する。

また、本イベントでは実施期間が決まっていたのですが、今後このイベントを無期限で実施していく場合、人員を割けないなどの意見もあった。

そのため無人で常設できるパネルがあれば問題なく実施できると考えた。

●参考文献

神戸どうぶつ王国(<https://www.kobe-oukoku.com/>)

いらすとや (<http://www.irasutoya.com/>)